

# 2025年3月期 決算補足説明資料





# 決算概要

# 決算概要

決算概要 前期比で増収を達成

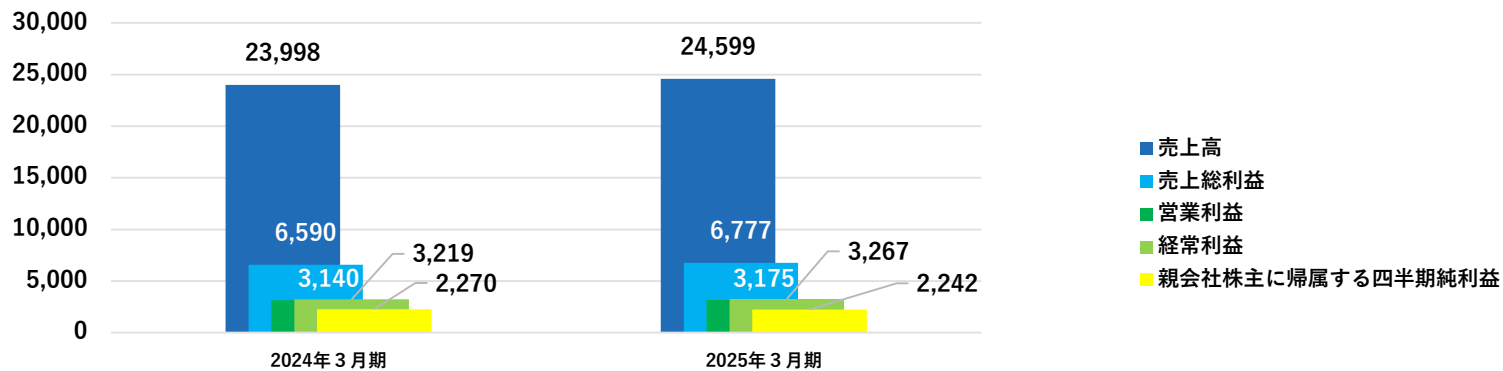
科 目	2024年 3 月期		2025年 3 月期	
	金額	前年比	金額	前年比
売 上 高	23,998 百万円	105.0%	24,599 百万円	102.5%
売 上 総 利 益	6,590 百万円	109.9%	6,777 百万円	102.8%
営 業 利 益	3,140 百万円	114.5%	3,175 百万円	101.1%
経 常 利 益	3,219 百万円	114.5%	3,267 百万円	101.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,270 百万円	115.4%	2,242 百万円	98.8%
受 注 残 高	7,997 百万円	113.2%	8,968 百万円	112.1%

# 決算概要

## 決算概要

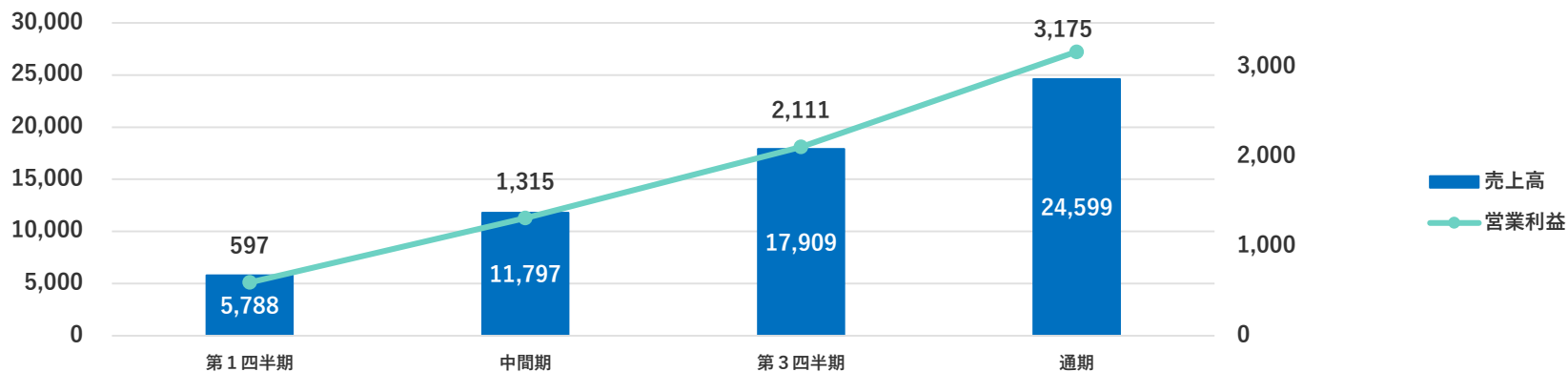
### 前年同期比

[百万円]



### 2025年3月期の連結業績

[百万円]



## 決算の増減要因

### 売上高

前年比**102.5%**



要因

未来社会

エネルギーSolにおいて電力会社向けソリューションが伸長



要因

産業技術

IoT (AI) Solにおいてメーカー向けソリューションが堅調



要因

産業技術

メディア Solにおいて放送業界向け映像ソリューションが堅調



要因

産業技術

DXインサイトSolにおいてRPA (Robotic Process Automation) 案件を中心に伸長



要因

産業技術

半導体関連装置に関する開発業務が伸長



要因

顧客業務

信販向けのシステム開発案件が縮小

### 営業利益

前年比**101.1%**



要因

未来社会

公共SolおよびエネルギーSolにおいてソリューション案件が増加したことにより利益拡大



要因

産業技術

メディアSol、DXインサイトSolなど全体的にソリューション案件が増加したことにより利益拡大



要因

未来社会

医療Solにおいて一部不採算案件の発生により利益縮小

# 決算概要

## 事業区分別の業績

		2024年3月期		2025年3月期	
		売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
未来社会ソリューション事業	公共 Sol	1,681 百万円	527 百万円	1,684 百万円	716 百万円
	医療 Sol	921 百万円	253 百万円	418 百万円	△229 百万円
	エネルギー Sol	1,200 百万円	370 百万円	1,522 百万円	512 百万円
	その他 Sol	965 百万円	286 百万円	945 百万円	276 百万円
	合計	4,768 百万円	1,438 百万円	4,570 百万円	1,276 百万円
産業技術ソリューション事業	IoT(AI) Sol	1,204 百万円	442 百万円	1,369 百万円	464 百万円
	メディア Sol	1,630 百万円	466 百万円	1,882 百万円	541 百万円
	GNSS Sol	428 百万円	147 百万円	449 百万円	182 百万円
	DXインサイト Sol	309 百万円	81 百万円	442 百万円	123 百万円
	その他 Sol	6,975 百万円	2,139 百万円	7,892 百万円	2,400 百万円
合計	10,548 百万円	3,277 百万円	12,035 百万円	3,712 百万円	
顧客業務インテグレーション事業		8,681 百万円	1,874 百万円	7,993 百万円	1,789 百万円

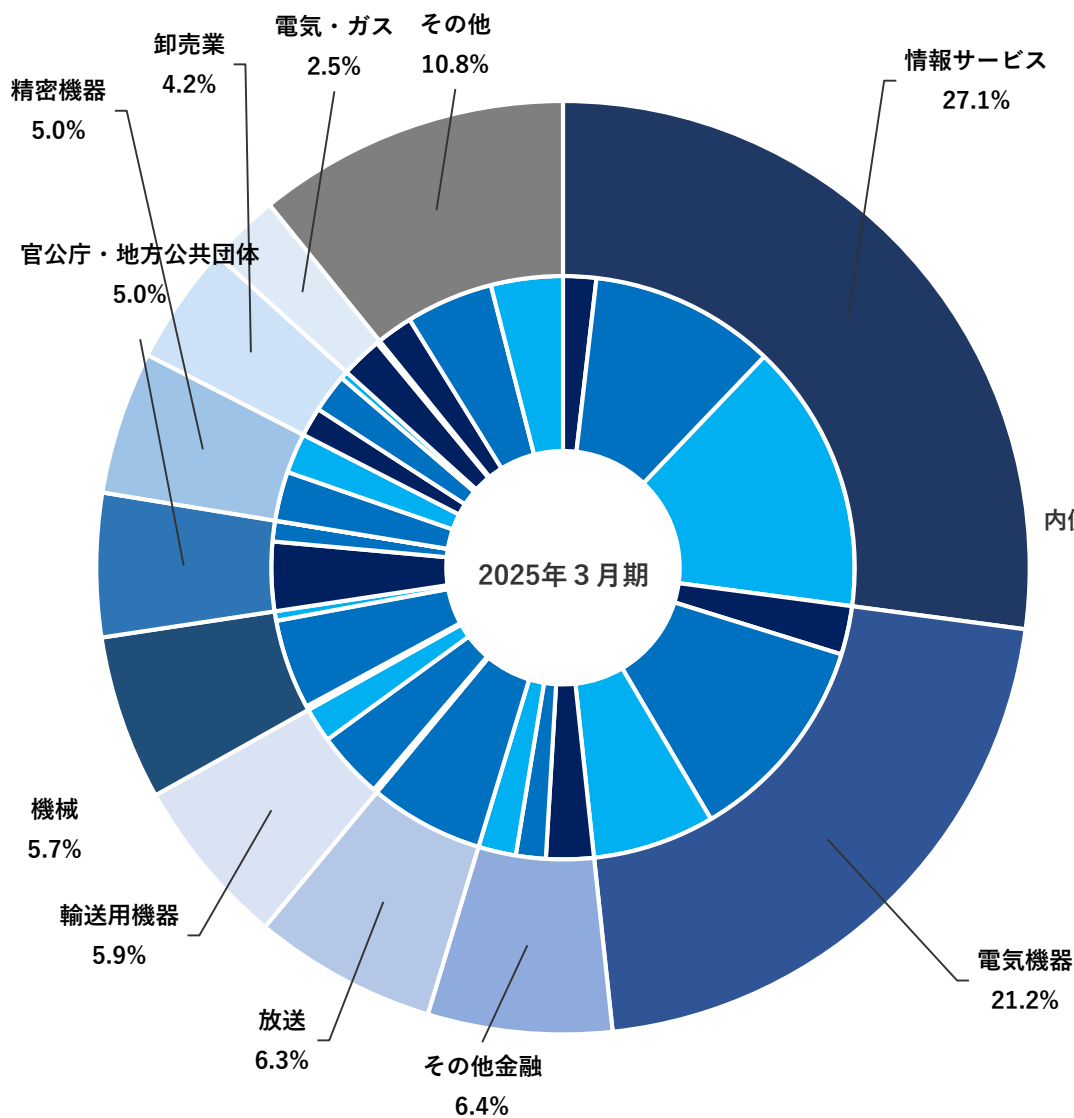
# 決算概要

## 連結貸借対照表

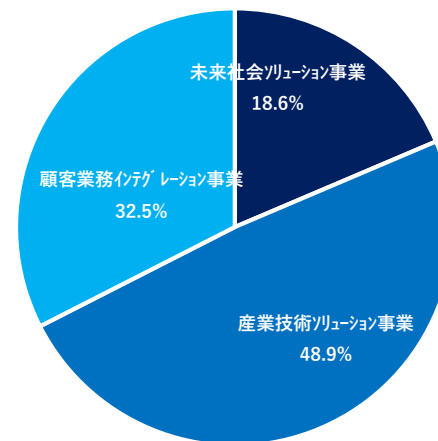
	2024年3月期			2025年3月期		
	金額		前期末比	金額		前期末比
流動資産	14,972	百万円	114.0%	16,386	百万円	109.4%
固定資産	8,917	百万円	103.8%	8,771	百万円	98.4%
資産合計	23,889	百万円	110.0%	25,157	百万円	105.3%
流動負債	6,242	百万円	108.1%	5,996	百万円	96.0%
固定負債	642	百万円	86.1%	629	百万円	97.9%
負債合計	6,885	百万円	105.6%	6,625	百万円	96.2%
純資産	17,003	百万円	111.9%	18,532	百万円	109.0%
負債・純資産合計	23,889	百万円	110.0%	25,157	百万円	105.3%

# 決算概要

## 売上高の業種別割合



## セグメント別割合



内側の円グラフ内訳：

- 未来社会ソリューション事業
- 産業技術ソリューション事業
- 顧客業務インテグレーション事業



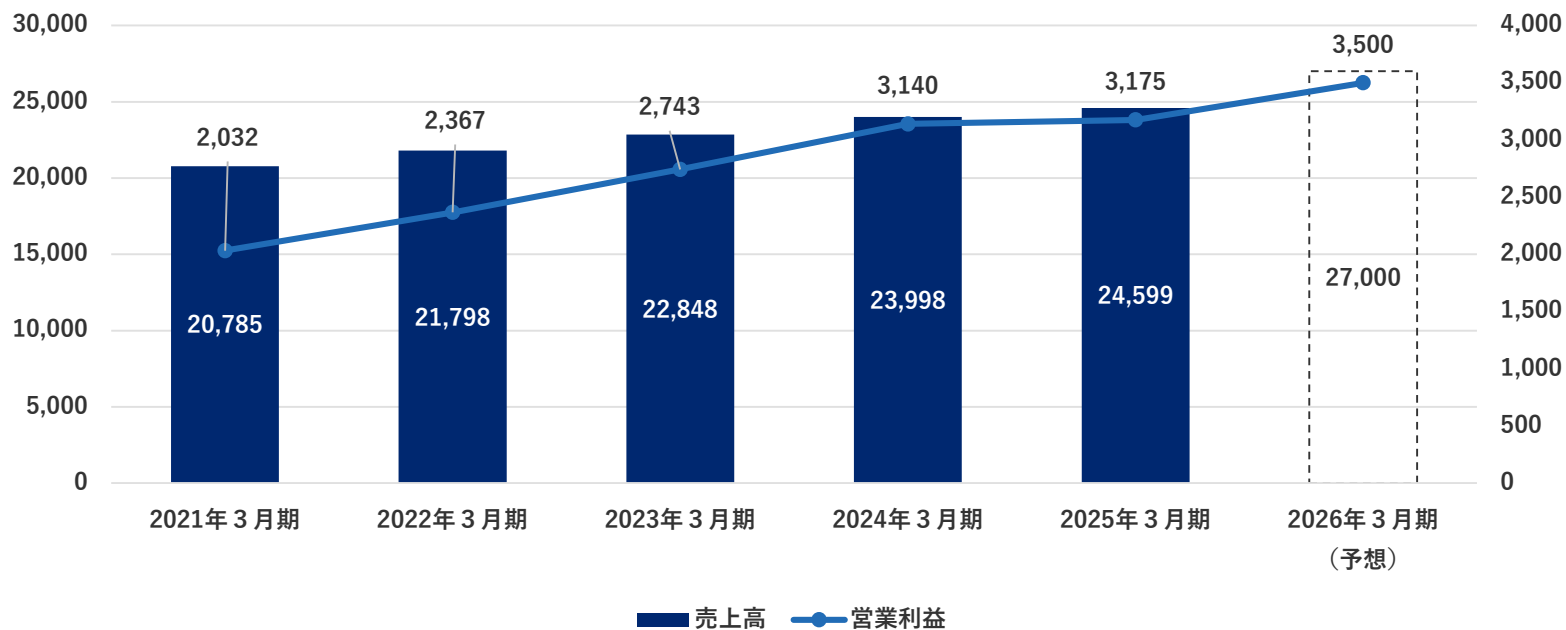
# 決算概要

## 経営指標の推移 前計画からの経営指標推移

[百万円]

	第13次コアグループ中期経営計画			第14次コアグループ中期経営計画		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期 (予想)
売上高	20,785	21,798	22,848	23,998	24,599	27,000
営業利益	2,032	2,367	2,743	3,140	3,175	3,500
営業利益率	9.8%	10.9%	12.0%	13.1%	12.9%	13.0%

[百万円]

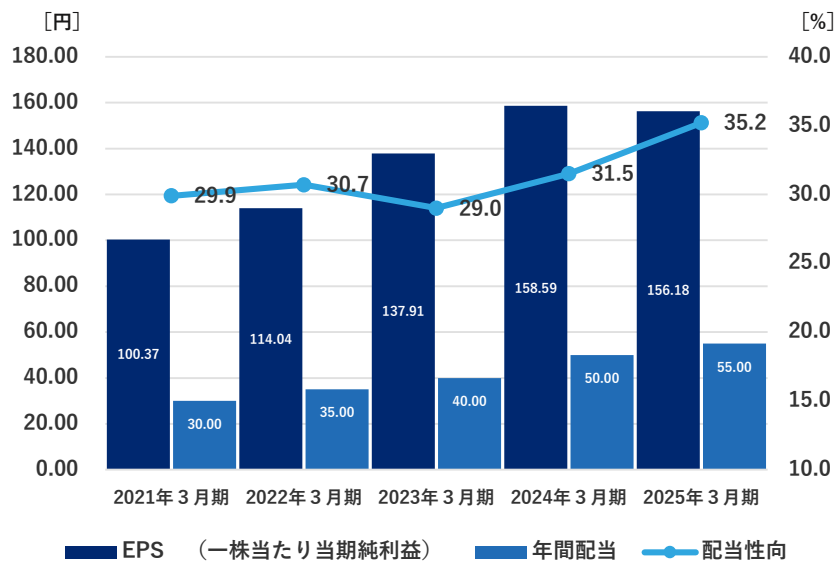


# 決算概要

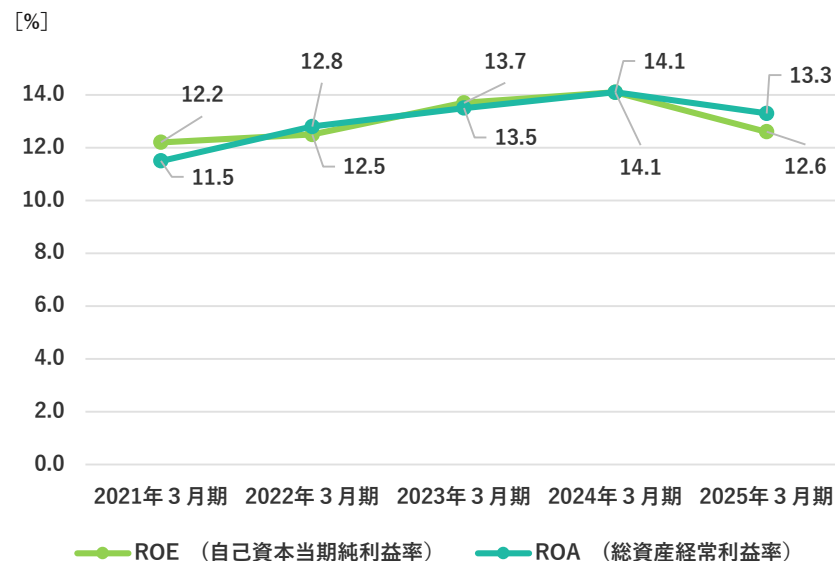
## IR指標

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
EPS (一株当たり当期純利益)	100.37 円	114.04 円	137.91 円	158.59 円	156.18 円
BPS (一株あたり純資産)	865.03 円	952.98 円	1,059.34 円	1,184.93 円	1,288.66 円
年間配当	30.00 円	35.00 円	40.00 円	50.00 円	55.00 円
配当性向	29.9 %	30.7 %	29.0 %	31.5 %	35.2 %
ROE (自己資本当期純利益率)	12.2 %	12.5 %	13.7 %	14.1 %	12.6 %
ROA (総資産経常利益率)	11.5 %	12.8 %	13.5 %	14.1 %	13.3 %
株価終値 (3月末日)	1,511 円	1,590 円	1,605 円	1,902 円	1,783 円
PER (株価収益率)	15.1 倍	13.9 倍	11.6 倍	12.0 倍	11.4 倍
PBR (株価純資産倍率)	1.75 倍	1.67 倍	1.52 倍	1.61 倍	1.38 倍

### EPSと配当の推移



### ROEとROAの推移





# 中期経営計画の進捗状況



# 第14次コアグループ中期経営計画の要旨

### 第14次コアグループ中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）

**Vision**  
2026

## ソーシャル・ソリューションメーカー

ICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業として  
SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を実現

ソーシャル・ソリューションメーカーとは

自社の特長を最大限に活かしてICTサービス（技術と経験）で社会課題を解決すること

# 基本戦略

## 基本方針

### 事業戦略

全国の顧客に均一なサービスを提供

グロースエンジン

ビジネスソース

未来社会

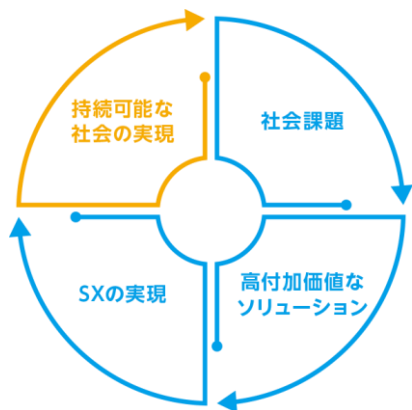
ソリューション事業

産業技術

ソリューション事業

顧客業務

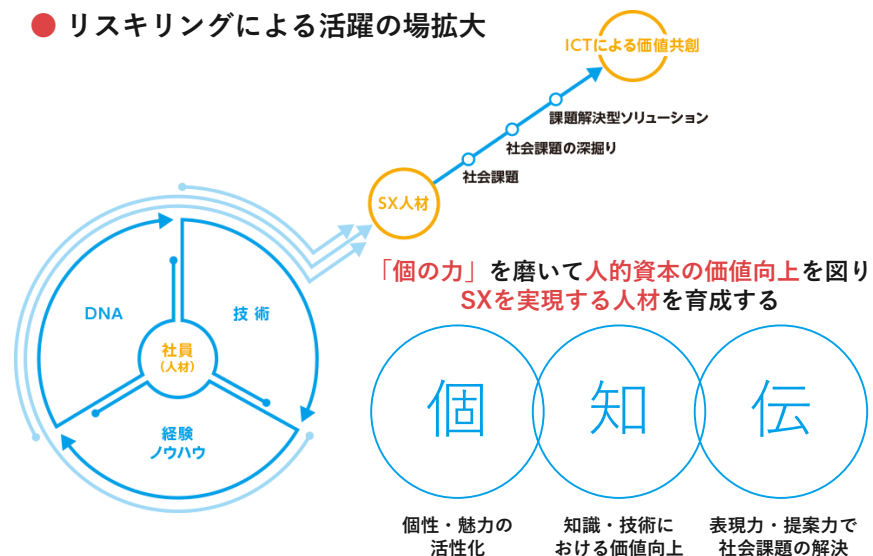
インテグレーション事業



### 人材戦略

社会課題を可視化し、高付加価値を創出するSX人材

- アップスキリングによるソリューション力向上
- リスキリングによる活躍の場拡大



### 財務戦略



研究開発



知的財産



人材育成



M&A

## 2026年3月期 ゴール

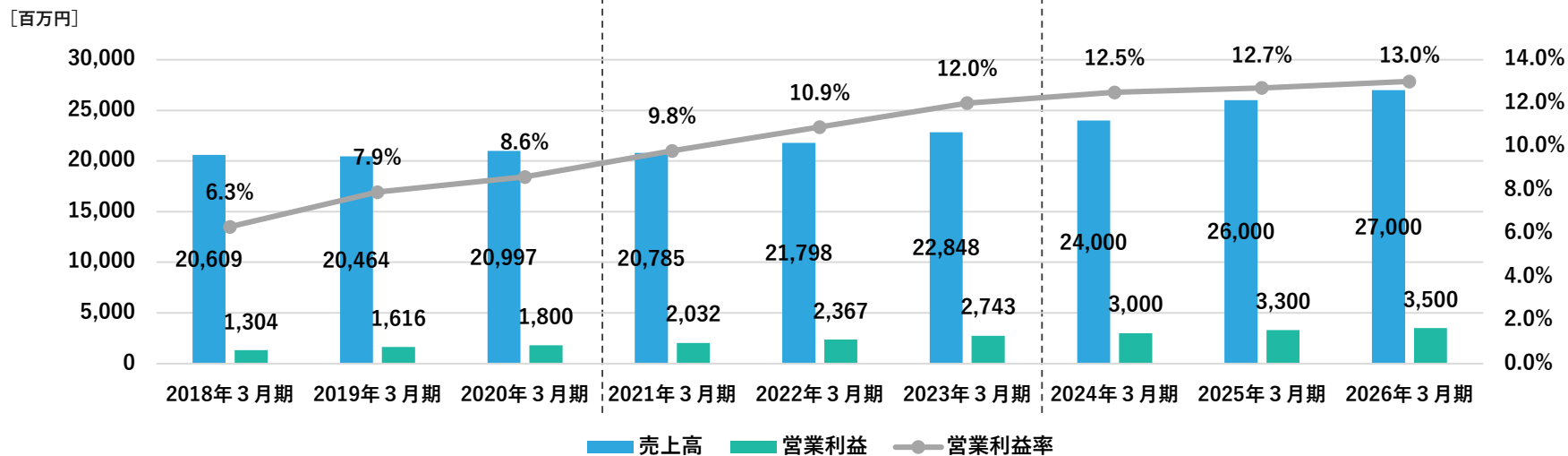
	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高	240億円	260億円	270億円
営業利益	30億円	33億円	35億円
営業利益率	12.5%	12.7%	13.0%

# 基本戦略

## 前々・前計画からの経営指標推移

[百万円]

	第12次			第13次			第14次		
	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高	20,609	20,464	20,997	20,785	21,798	22,848	24,000	26,000	27,000
営業利益	1,304	1,616	1,800	2,032	2,367	2,743	3,000	3,300	3,500
営業利益率	6.3%	7.9%	8.6%	9.8%	10.9%	12.0%	12.5%	12.7%	13.0%



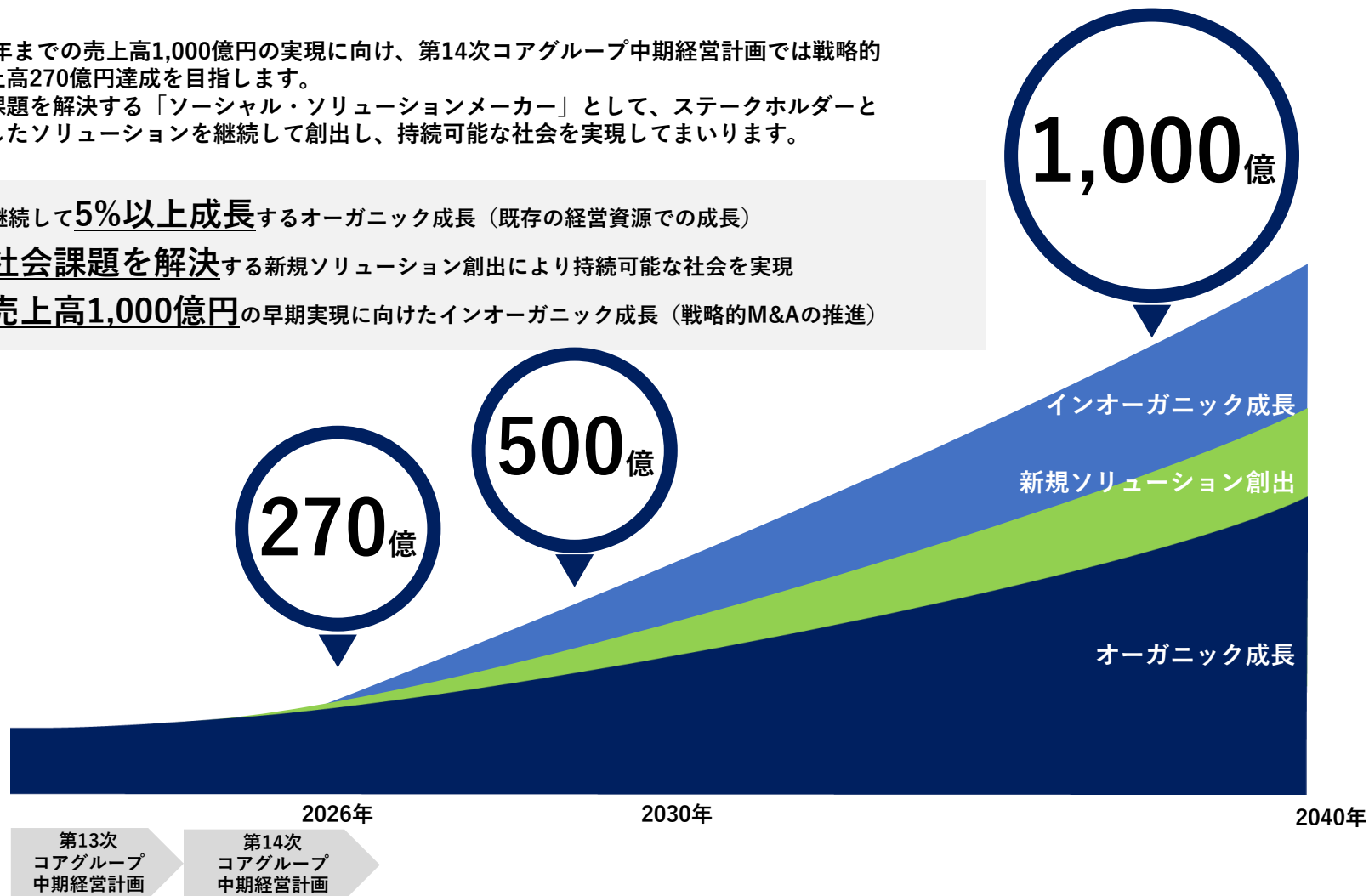


## 1,000億企業を目指して

2040年までの売上高1,000億円の実現に向け、第14次コアグループ中期経営計画では戦略的に売上高270億円達成を目指します。

社会課題を解決する「ソーシャル・ソリューションメーカー」として、ステークホルダーと共創したソリューションを継続して創出し、持続可能な社会を実現してまいります。

- 継続して**5%以上成長**するオーガニック成長（既存の経営資源での成長）
- **社会課題を解決**する新規ソリューション創出により持続可能な社会を実現
- **売上高1,000億円**の早期実現に向けたインオーガニック成長（戦略的M&Aの推進）



## 分野別戦略

### 事業戦略

- ・ **事業セグメント**の再定義による事業の選択と集中及び顧客課題から社会課題解決へスケールアウト  
未来社会ソリューション事業、産業技術ソリューション事業、顧客業務インテグレーション事業
- ・ **自社技術、業務ノウハウの活用**  
社会課題の見える化⇒戦略投資によるソリューション化⇒全国へ均一ソリューションの提供⇒社会課題解決
- ・ **先進技術による新規市場創出**
- ・ **情報・データの利活用**（コア営業DX、コア企業プラットフォームの推進）

### 人材戦略

- ・ **SX人材の育成**  
知識の最大化（社会課題の見える化力、既存業務フローの習熟度の最大化）  
能力・技能の向上（顧客課題の分類・顕在化能力、ドキュメント力）
- ・ **人材の最適配置と活性化**  
組織を超えた人材交流の場の提供
- ・ **数の確保**

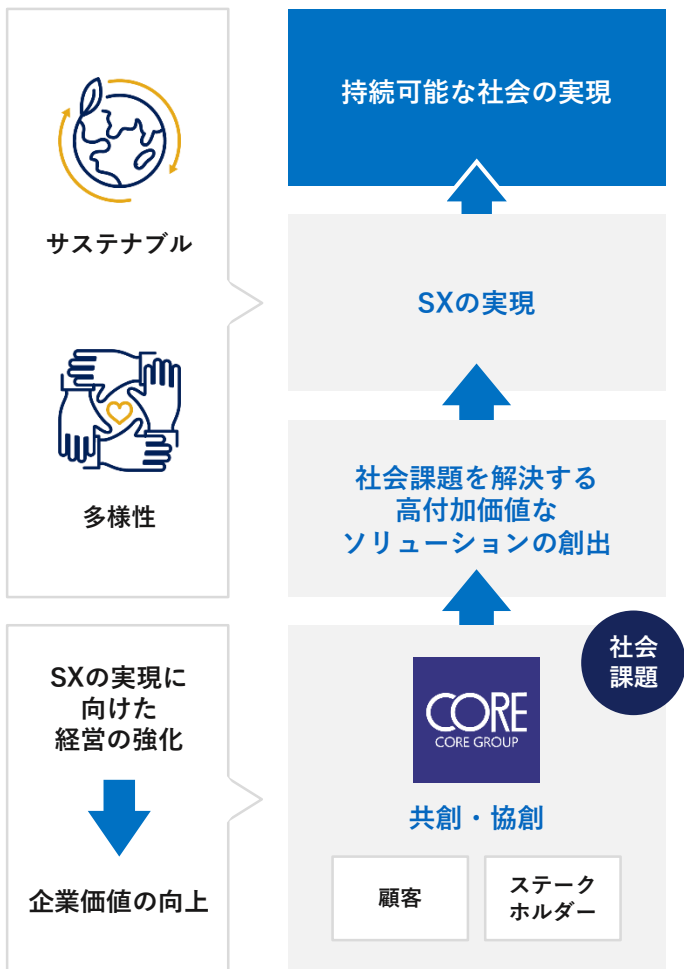
### 財務戦略

- ・ **研究開発**の戦略投資と成果の見える化
- ・ 事業戦略に沿った**M&A**（技術・人材）
- ・ **知的財産**の新規取得

# 分野別戦略

## わたしたちのビジネス

### 価値観の多様化・産業構造・事業環境

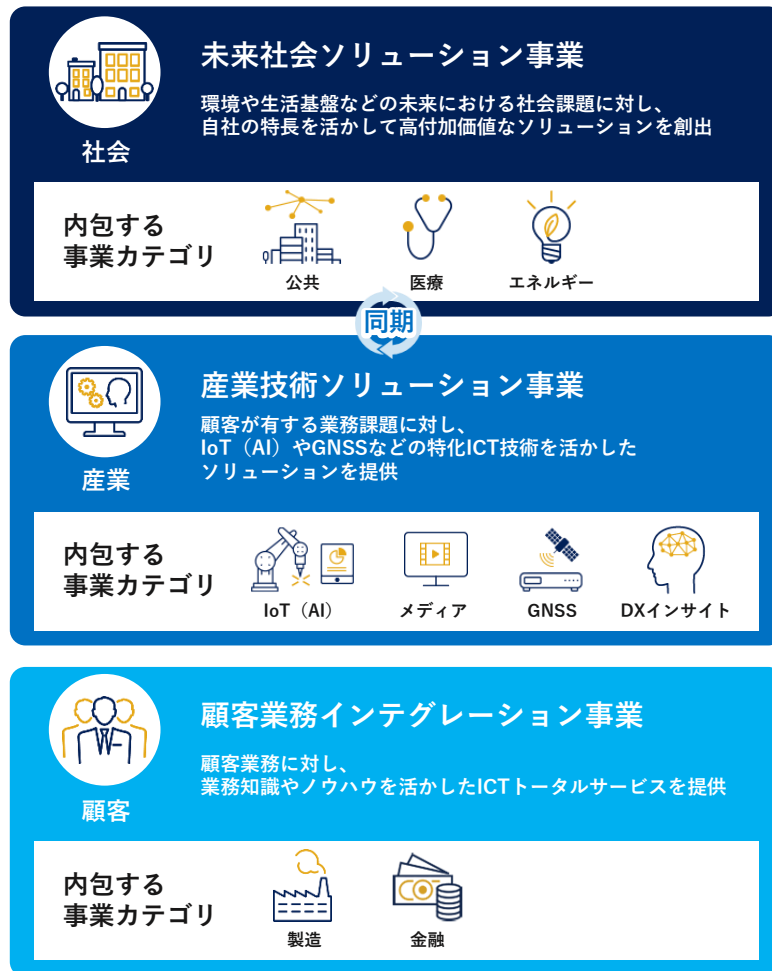


グロースエンジン

競争優位性の確保

ビジネスソース

顧客課題への対応



# 中期経営計画へのとりくみ状況

事業戦略

人材戦略

財務戦略

[百万円]



未来社会

	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年比
売上高	4,768	4,570	95.8%
営業利益	675	461	68.3%

- 年度を通じて、全国自治体での治安対策に関するシステム受注が堅調。
- 公共、医療分野における、安全な環境下での生成AIによるデータ利活用のニーズが拡大。
- 電力インフラ・システムにおける災害対応の迅速化を目的とした電力レジリエンス大型案件を受注。



産業技術

	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年比
売上高	10,548	12,035	114.1%
営業利益	1,641	1,884	114.8%

- IoT(AI)、GNSS、DXインサイト、メディア全てで大幅に増収増益。
- 『Cohac<sup>∞</sup>Ten++』が、準天頂衛星みちびき6、7号機が新たに提供する広域電離層補正サービスへの対応を発表。高精度な位置情報を取得するまでの時間が短縮し、作業効率の大幅な改善が見込まれる。
- 工場設備保全DXを推進する『スマート遠隔保全ソリューション』を提供開始。新旧設備のセンサデータを一元管理し、ダウンタイムに応じた利益損失の最小化に貢献。



顧客業務

	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年比
売上高	8,681	7,993	92.1%
営業利益	823	829	100.7%

- 製造業務の受注増加により売上総利益を確保した上で堅調に推移。公共業務、情報通信業務で売上拡大。
- グロースエンジン事業への業務シフトは引き続き進行。
- 金融業務の大型案件収束の影響で売上高は減少。



貢献するSDGs



GNSS



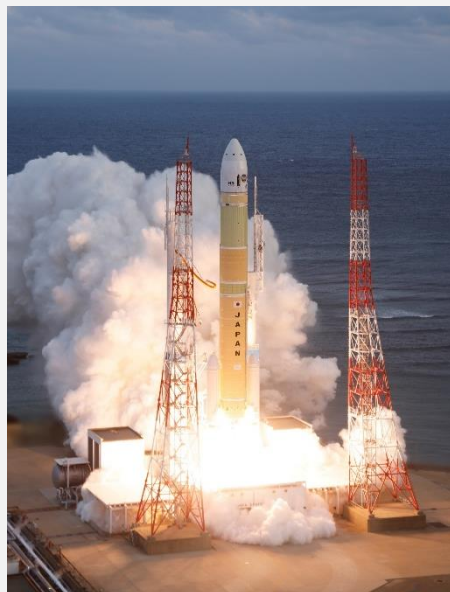
産業技術

## ドローンサービス ChronoSky / みちびき受信機『Cohac<sup>∞</sup> Ten++』

- 2025年2月の準天頂衛星みちびき6号機打ち上げに合わせて、新たに配信されるMADOCA-PPP広域電離層補正サービスへの対応を発表。海外でのセンチメートル級測位補強サービスの利便性向上を目指す。
- MGA(Multi-GNSS Asia) 2025にGold Sponsorとして参加。海外でも利用可能なセンチメートル級測位補強サービスMADOCA-PPP対応受信機Cohac<sup>∞</sup>シリーズに加え、高精度測位を活用したドローンソリューションChronoSkyを紹介。2024年4月1日よりサービスが開始されたMADOCA-PPPの利活用拡大を図る。

### 準天頂衛星みちびき6,7号機から開始される新サービスへの対応

準天頂衛星みちびき6号機打ち上げ成功  
(2025年2月2日)



©JAXA

MADOCA-PPP広域電離層補正対応  
(2025年2月3日 当社ニュースリリース)

#### News Release

2025年2月3日  
株式会社コア

#### 高精度測位補強サービス MADOCA-PPP 対応 GNSS 受信機『Cohac<sup>∞</sup> Ten++』機能アップデートのお知らせ ～準天頂衛星みちびき6、7号機が新たに提供する広域電離層補正サービスに対応～

株式会社コア（本社：東京都墨田区、代表取締役社長執行役員 嶋山 浩二、以下「コア」という）は、2025年2月2日に打ち上げられた準天頂衛星みちびき6号機及び2025年度打ち上げ予定の7号機から新たに配信される広域電離層補正サービスへの対応を受け、Cohac<sup>∞</sup> Ten++で広域電離層補正サービスに対応したMADOCA-PPP<sup>※1</sup>を対応いただくための機能アップデートをリリース予定であることをお知らせいたします。

※1 MADOCA-PPPは、準天頂衛星みちびき6号機及び2025年度打ち上げ予定の7号機から新たに配信される広域電離層補正サービスに対応した受信機です。

※2 MADOCA: Multi-GNSS Advanced Orbit and Clock Augmentation 高度変動抑制衛星軌道・クロック補正の方法

**『Cohac<sup>∞</sup> Ten++』機能アップデートのお知らせ**  
～みちびき6、7号機から配信される広域電離層補正サービスに対応～

**MADOCA-PPPとは**

- アジア、オセアニア地域で利用可能な測位方式。
- 海上や遠隔インフラの利用が難しい地域で精密な位置情報を取得可能。

**広域電離層補正サービス**

- みちびき6、7号機から配信される新サービス。
- MADOCAを利用して高精度な位置情報をもとに必要な時間を短縮。GNSS-100%<sup>※2</sup>。

**サービス対応の受信機**

- アジア・オセアニア地域で高精度の自動測位を行う際に、高精度な位置情報を取得するため、30分程度の時間を必要としていました。アップデートにより、位置情報取得に必要な時間が短縮されることで、より効率的な作業を行うことがとなります。

※2 利用時 平均測位精度補正率(補正率)は最大約30% (アジア・オセアニア地域)の範囲となります。

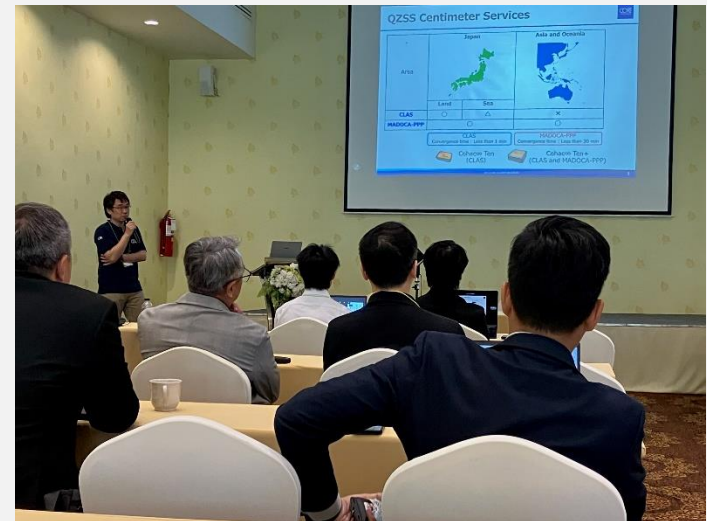
#### 広域電離層補正に対応したMADOCA-PPP

●MADOCA-PPPとは  
MADOCA-PPPは準天頂衛星みちびきサービスを提供する、アジア・オセアニア地域で利用可能なセンチメートル級の測位方式です。ネットワークを使用し外部から補正情報を得る必要がなく、海上や遠隔インフラの利用が難しい地域でも精密な位置情報を得ることが可能となります。この仕組みにより外部との通信設備が不要となり、海上や遠隔の正確な位置マッピング・オセアニア地域における正確な位置情報の取得が可能となります。

#### ●MADOCA-PPPの課題

従来のMADOCA-PPPは、受信機の利用開始から準天頂衛星みちびき6が提供するサービスの仕様で規定される測位精度(水平30cm 垂直50cm(95%)<sup>※3</sup>)に収まるまで、最大で30分程度の時間が必要でした。そのため、機器の電源を入れてから作業開始までに待ち時間が生じてしまい、農機・建機の自動運転でMADOCA-PPPを活用する際の課題となっていました。

### MGA(Multi-GNSS Asia) 2025



Gold Sponsorセッションでの発表の様子  
"QZSS Solution: Cohac<sup>∞</sup> and ChronoSky"



貢献するSDGs



未来社会

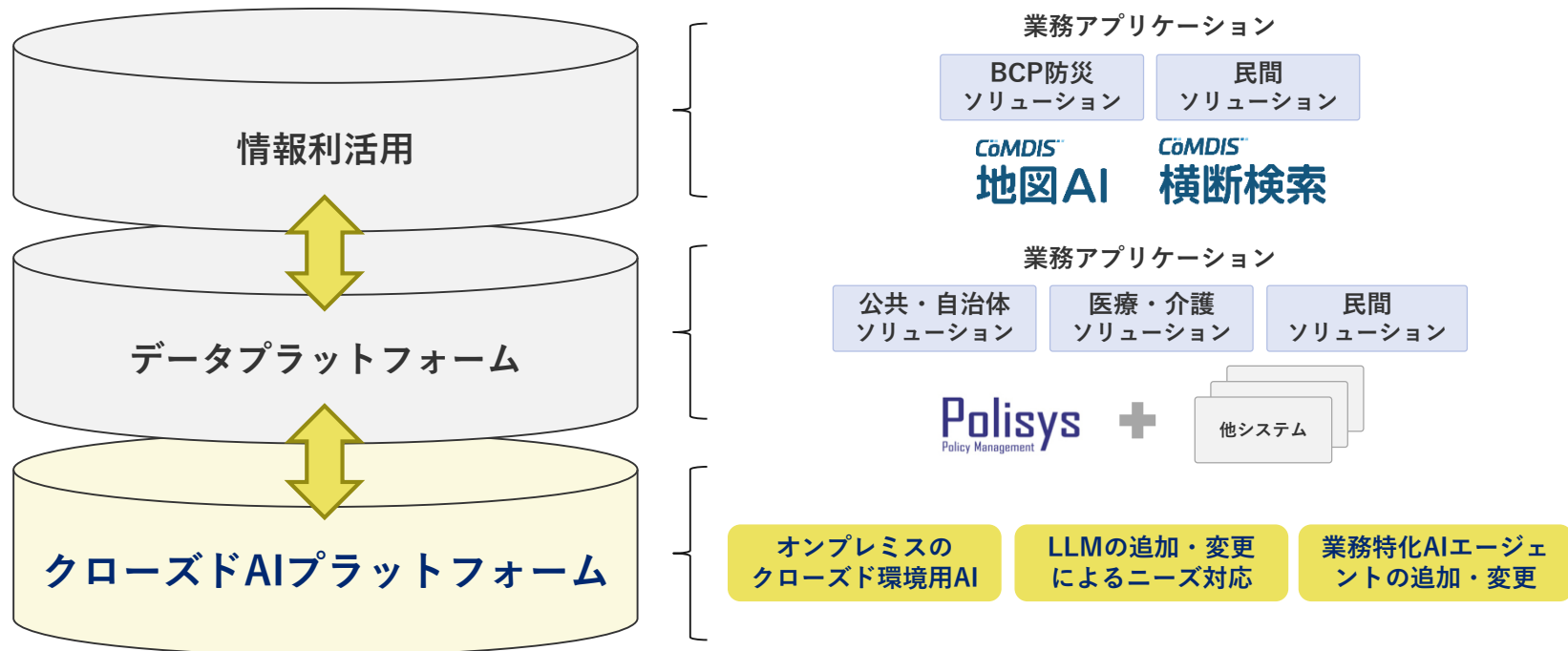


公共

## クラウドAIプラットフォーム

- クローズド環境で利用可能な生成AI技術の活用を推進。
- 自治体や医療業界など、ネットワーク環境やセキュリティ懸念により生成AI技術の活用が進まない顧客に対してDX化の流れを加速。

### クラウドAIプラットフォームの活用によりDX化の流れを加速



## 人的資本投資への取り組み

- 第14次コアグループ中期経営計画における人材育成の重点施策「コアSX人材社内認定制度」において、第2期で新たに27名を認定。
- 次世代のSX人材育成を目的として「Next SX人材選抜研修」を新たにスタート。初年度は45名、第2期は33名が参加予定。
- NPO法人 確定拠出年金教育協会「DCエクセレントカンパニー2025」の継続投資教育部門に認定。将来に備えた金融経済教育などの取り組みが評価される。

### コアSX人材社内認定制度の推進状況

#### コアSX人材社内認定制度

KPI値 80名 (2026年3月期)

	計画値	認定数
第1期(2023年度)	30名	35名
第2期(2024年度)	30名	27名
第3期(2025年度)	20名	-
合計	80名	62名



2024年度より事業戦略と人材戦略を連携させた「次世代のSX人材育成」を新たにスタート

### 企業型確定拠出年金制度 (DC)

#### DCエクセレントカンパニー認定について

NPO法人 確定拠出年金教育協会の「DCエクセレントカンパニー継続投資教育部門」に認定。

#### 認定理由

- 社員の資産運用の幅を広げるための豊富な運用商品の提供
- 継続的な金融経済教育の実施



DCエクセレントカンパニー  
企業型確定拠出年金制度運営において熱心な取り組みを行っている事業主を表彰する厚生労働省後援の制度



- グロースエンジン事業強化の一環として、総額**285**百万円の研究開発投資を実施  
(未来社会ソリューション事業 **136**百万円、産業技術ソリューション事業 **149**百万円)
- 知財獲得戦略の結果、2025年3月期における新規の特許出願は**7**件、登録は**4**件\*  
(\* 公共：**1**件、IoT (AI)：**2**件、その他：**1**件)

## 研究開発の戦略投資推移

No.	名称	研究開発投資実績 (百万円)		
		2023.3期	2024.3期	2025.3期
1	未来社会ソリューション事業	81	164	136
2	産業技術ソリューション事業	193	135	149
合計		<b>274</b>	<b>299</b>	<b>285</b>

## 当期の特許登録概要



公共

**特許 第7508649号**

情報処理装置及び情報処理プログラム



IoT

**特許 第7604283号**

情報処理装置、情報処理方法及び情報処理プログラム

**特許 第7641304号**

端末装置、情報処理システム、端末装置の制御方法および端末装置の制御プログラム

その他

**特許 第7561911号**

撮像装置、撮像方法及び撮像プログラム

本資料に含まれる計画や業績見通し等は、現時点における情報をもとに、当社が計画・予測したものであり、今後の経済動向や市場環境等の様々な条件・要素により変動する可能性があります。

そのため、実際の業績がそれらの記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。

# 株式会社コア

〒 154-8552 東京都世田谷区三軒茶屋1-22-3 コアビル

 03-3795-5111

 [www.core.co.jp](http://www.core.co.jp)